

# 令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

事業計画に基づき実施した事業の概要は次の通りである。

## I 実施事業

### 1 科学飼料に関する知識情報の収集及び普及指導(定款第4条第1項第1号)

#### (1) 月例研究会の開催

回数	演 題	講 師	開催月日	出席者数
470	畜産物のおいしさ評価、および飼料成分との関係について	佐々木啓介	5月23日	39
471	ゲノム情報を用いたブタ育種について - 肉質から抗病性まで -	美川 智	7月26日	30
472	日本飼養標準・肉用牛(2022年版)の改訂のポイント	松井 徹	9月30日	52
473	牛乳房炎に対するプロバイオティクス飼料の有効性と抗乳房炎育種手法の開発	麻生 久	11月18日	52
474	アメリカミズアブの昆虫飼料化による持続的食料生産	霜田政美 森岡伸介	1月31日	72
475	乳牛の移行期(分娩)を健康に乗り切るための取り組み	福森理加	3月24日	40

#### (2) 出版

関係図書の発行及び斡旋

飼料安全法関係通知集第10版	本会発行
飼料添加物の成分規格及び評価基準等収載書第3版	本会発行
新編・飼料原料図鑑(第2版)	本会発行
新編・飼料ハンドブック(第3版)	本会発行
日本飼養標準(乳牛2017、肉用牛2008、豚2013、家禽2011)	中央畜産会
日本標準飼料成分表(2009年版)	中央畜産会
飼料安全法令要覧追録(No.181号～183号)	大成出版社

## 2 科学飼料の安全性及び栄養機能に関する調査、試験及び分析事業（定款第 4 条第 1 項第 2 号）

### (1) 補助事業

無し

### (2) 委託事業

- 令和 3 年度敷料等の有害物質の家畜等への移行調査・試験委託事業（敷料中の有害物質の家畜等への移行調査）（農林水産省）（2,755 万円）

敷料は飼料としての使用が想定されておらず、「飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律」の検査対象外であることから、有害物質の汚染状況が不明であり、また、汚染敷料の環境下で飼養することにより、畜産物がどの程度汚染されるかも不明であることから、汚染敷料による畜産物への影響を把握するため、化学物質（シラフルオフエン）を規定量（5,000 mg/kg 敷料）添加した敷料で家畜等（乳牛、豚、ブロイラー）を 28 日間飼育し、畜産物中への移行を確認した。

完了検査：令和 5 年 3 月 20 日

- 令和 4 年度生産資材安全確保対策委託事業（乳牛における飼料中クロラムフェニコールの移行調査）（農林水産省）（2,807 万円（うち科飼協 1,428 万円、日食分 1,379 万円））

抗生物質であるクロラムフェニコール（CP）は、ポジティブリスト制度導入に際して、食品において「不検出」とされる農薬等の成分とされているが、飼料を介した牛由来畜産物への移行に関するデータが不足していることから、科学的知見を収集してリスク管理の一助とするため、飼料中に規定量（100、300、1,000  $\mu\text{g}/\text{kg}$  飼料）の CP を混入して乳牛に 28 日間給与し、健康影響及び畜産物中への移行を確認した。

一般財団法人日本食品分析センターとの共同事業体として実施。

完了検査：令和 5 年 2 月 17 日

### (3) 独自事業

牛用配・混合飼料の原材料等に関する製造飼料データベースの公開を行っているが、今年度の更新依頼は無かった。

### 3 表彰（定款第4条第1項第3号）

#### (1) 功労賞・技術賞選考委員会

令和4年5月13日（メール会議）

メール会議を開催。選考委員による審査の結果、本年度の受賞を決定。

#### (2) 授与

令和4年6月29日開催の第67回定時総会（新型コロナウイルス感染症の影響のためZoomによるWEB総会）で授与。

##### ① 功労賞

受賞者：星野剛吏氏（DSM株式会社）

##### ② 技術賞

該当者なし

#### (3) 令和5年度候補者

令和4年8月29日 会員等へ推薦を依頼。

推薦状況 功労賞0名、技術賞1名

## II その他の事業

### 1 科学飼料研究センター受託試験分析等品質向上及び規格維持（定款第4条第1項第2号、第4号）

#### (1) 受託試験（第4号）

実施した受託試験は、会員等からの依頼による飼料の安全性や効果等に関する試験であり、その実施状況は次のとおりである。

#### 受託試験実施状況

供用動物	件数（前年度比、%）	頭羽数（前年度比、%）
反すう家畜	6（－）	67（－）
豚	7（140）	124（122）
鶏	15（107）	3,858（86）
実験動物	0（0）	0（0）
魚	0（－）	0（－）

(2) 分析（第4号）

分析実施状況

分析項目	分析点数	分析項目	分析点数
一般成分	441 (155)	微生物	38 (53)
エネルギー	506 (322)	農薬	3 (3)
アミノ酸類	0 (6)	動物性たん白	580 (626)
ミネラル類	7 (22)	カビ毒	328 (307)
重金属	59 (66)	その他	96 (54)
合計		2,058 (前年度比 128%)	

(3) エコフィールドの認証（第2号）

認証状況（件）

	新規	更新	変更
事業者数	0	6	1
銘柄数	0	9	2

運営委員会の開催

令和4年6月1日、6月20日、7月25日、12月15日、令和5年1月17日、3月8日（いずれもメール会議）

(4) 合成抗菌剤飼料添加物標準製剤の斡旋（第2号）

合成抗菌剤飼料添加物標準製剤の斡旋数

製剤名	斡旋数（本）
クエン酸モランテル	26
計	26本（前年度比 72%）

(5) 国内の公的機関等に対する動物用医薬品残留分析用標準品の配布（第2号）

令和4年度配布案内：令和4年8月3日、対象：厚生労働省登録検査機関

製剤名	配布数（本）
エンラマイシン	1
コリスチン	2
酢酸イソ吉草酸タイロシン	1
ピルリマイシン	3
モネパンテルスルホン	1

製剤名	配布数（本）
[モノ、ビス（塩化トリメチルアンモニウムメチレン）] ーアルキルトルエン	2
ライドロマイシン	0
ツラスロマイシン代謝物 M1	8
計	18 本（前年度比 82%）

#### (6) ISO（第 4 号）

飼料添加物中の動物由来 DNA 分析試験：ペリージョンソン ラボラトリー  
アクレディテーション インクによる ISO/IEC 17025：2017（試験及び校正を  
行う試験所の能力に関する一般要求事項）の認定証再発行（更新）審査を受  
けた。

審査日：令和 4 年 9 月 27 日及び 28 日

審査結果：一つも不適合が無く、効果的な試験・校正システムが実施され  
ていることから、認定委員会に認定証更新が推薦され、令和 5 年 1 月 13 日付  
けで認定証が再発行された。

#### (7) GLP（第 4 号）

農林水産省動物医薬品検査所による動物用医薬品 GLP 実地調査を受けた。

調査日：令和 4 年 9 月 6 日及び 7 日

評価結果：適合（令和 4 年 10 月 21 日）

適合の範囲：残留性に関する試験（豚：飼育及び採材）

## 2 部会・委員会・研究会等開催等（定款第 4 条第 1 項第 2 号、第 5 号）

### (1) 部会、委員会、研究会（第 2 号）

部会、委員会の開催は無し。

飼料添加物の新規指定に関する研究会

令和 4 年 9 月 13 日（Zoom による WEB 会議）

温室効果ガス削減を目的とした飼料添加物について、飼料の栄養成分  
その他の有効成分の補給のカテゴリーとした経緯、温室効果ガス削減効  
果を判断するための評価方法の策定状況等について、農林水産省消費・  
安全局畜水産安全管理課 担当官から説明いただくとともに、質疑応答、  
意見交換等を行った。

(2) 関係官庁及び諸団体に対する意見具申及び連絡（第5号）

○ 農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課からの調査依頼

マイナンバーカードの取得、健康保険証利用申込及び公金受取口座登録の促進並びに業界団体・個社の取組の好事例の情報提供について

（対象：全会員、実施：令和4年7月5日、報告：令和4年8月9日）

○ 「環境と調和のとれた食料システム確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律施行令案」等に対して、飼料業界で既に広く流通、利用されている環境負荷低減型飼料についても、畜産農家、養殖水産事業者における環境負荷低減飼料の利用が、法第2条第4項第3号の規定に基づき、同法施行規則案の農林水産大臣が定める環境負荷低減事業活動に含まれるよう、また、環境負荷低減飼料や飼料添加物酵素等の製造、販売が、法第2条第5項第3号の環境負荷の低減に資する資材又は機械類その他の物件の生産及び販売に関する事業に含まれるよう要望する旨のパブリックコメントを提出した（提出日：令和4年5月30日）。

これに対して、環境負荷低減事業活動の具体的な内容は、今後、今回頂いた意見をはじめ、各般の意見を踏まえて検討し、今回と同様に公募手続を経た上で告示で定めることになる。具体化に当たっては、今回頂いた意見も良く参考にさせて頂くとの回答が示された（結果公示日：令和4年6月22日）。

○ 農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課に対して、配合飼料に飼料添加物が均一に混合されていることを確認するための資材の使用目的追加に関する要望書を提出した（提出日：令和5年3月20日）。

これに対して、農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長より、使用目的の追加に当たり、①資材の使用方法に変更はないこと、②諸外国において妥当性が評価された方法であることを確認したことから、貴会より提出のあった当該資材の使用に関する方法に則って当該資材を使用することは、差し支えないこととする旨の通知が発出された（令和5年3月29日付け4消安第7255号）。

### (3) 参考資料等の発行（第5号）

#### ① 参考資料の発行（計20回）

番号	内 容	発行月日
1141	特定家畜伝染病防疫指針の一部改正及び特定家畜伝染病防疫指針に基づく発生予防及びまん延防止措置の実施に当たっての留意事項について（牛海綿状脳症）	4月5日
1142	「伝達性海綿状脳症（TSE）検査対応マニュアル」の一部改正について	4月5日
1143	ゴールデンウィークにおける豚熱、アフリカ豚熱、口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ等の防疫対策の徹底について	4月26日
1144	飼料分析基準の一部改正について	4月28日
1145	「飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の規定に基づく動物由来たん白質及び動物性油脂の農林水産大臣の確認手続きについて」及び「食品循環資源利用飼料の安全確保のためのガイドラインの策定について」の一部改正について	6月2日
1146	労働安全衛生規則等の一部を改正する省令等の施行について	6月2日
1147	リスク評価結果等に基づく労働者の健康障害防止対策の徹底について	6月6日
1148	農場HACCP認証基準の一部改正について	7月12日
1149	夏季休暇期間中におけるアフリカ豚熱、口蹄疫、豚熱等の防疫対策の徹底について	7月19日
1150	家畜における遠隔診療の積極的な活用に係る家畜の動物用医薬品の取扱について	8月17日
1151	「飼料添加物の評価基準の制定について」の一部改正について	9月28日
1152	飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令等の一部改正について	10月18日
1153	飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令等の一部改正について	12月7日
1154	年末年始等における高病原性鳥インフルエンザ、アフリカ豚熱、口蹄疫、豚熱等に関する防疫対策の徹底について	12月22日
1155	特定家畜伝染病防疫指針の一部改正及び特定家畜伝染病防疫指針に基づく発生予防及びまん延防止措置の実施に当たっての留意事項について	12月26日
1156	「飼料として使用する粃米への農薬の使用について」の一部改正について	12月26日
1157	「飼料の有害物質の指導基準及び管理基準について」の一部改正について	1月13日
1158	飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部改正について	2月1日
1159	新年度に向けた家畜伝染病発生時に係る防疫体制の点検・確認について	3月20日
1160	飼料用とうもろこし子実のかび毒汚染防止・低減に向けた技術指導について	3月24日

② その他の送付資料（事務連絡等、計 52 回）

発行月日	内 容
4月 1日	ゴールデンウィーク中の5月2日（月）及び5月6日（金）の扱いについて
4月 4日	プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の施行について
4月 5日	農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会飼料添加物効果安全性小委員会に関する審議案件の募集について
4月 8日	アメリカ穀物協会主催 2021/2022米国トウモロコシ輸出時品質ウェビナー開催のご案内
4月12日	地方自治体及び民間事業者等によるワクチン接種歴や検査結果確認の取組について（周知・推奨依頼）
5月11日	企業・大学等の単位での団体接種の実施と都道府県主導による希望する企業等の大規模接種会場等での接種の受入調整について（依頼）
5月13日	「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン」の改正について
5月19日	公益通報者保護法に基づく指針及び指針の解説の周知について
5月24日	畜種ごとの飼養管理等に関する技術的な指針（案）についての 意見・情報の募集について
5月24日	令和3年度補正予算農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうちフードテックを活用した新しいビジネスモデル実証に対する支援事業の公募開始について
5月31日	JRA畜産振興事業 公開シンポジウム「農場における抗生物質などの使用 - 持続可能な畜産をめざして -」の開催について
6月 3日	コンテナへのヒアリ侵入防止等に係る事業者への協力依頼について
6月13日	2024（令和6）年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動について（周知依頼）
6月15日	生産資材・原材料高騰下における農林水産政策に関する地方説明会の開催及び参加者の募集について
7月 1日	夏季の省エネルギーの取組について
7月 5日	遺伝子組換え飼料添加物の概説書例（フィターゼ版）の公表について
7月 5日	2022「デジタルの日」開催について
7月11日	PCB に汚染された電気機器等の調査方法及び適正処理に関する説明会について
8月 2日	令和3年度補正予算農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうちフードテックを活用した新しいビジネスモデル実証に対する支援事業の2次募集開始について
8月 2日	新型コロナウイルス感染症に係る医療機関・保健所からの証明書等の取得に対する配慮に関する要請書
8月15日	オンライン申請用 QR コード付きマイナンバーカード交付申請書の送付に関する周知について（協力依頼）
9月 7日	PCB 廃棄物の適正な処理促進に関する説明会について
9月16日	民間事業者におけるマイナンバーカードの利活用促進について（協力依頼）
9月20日	DSM サステナビリティ経営フォーラム「アグリテック活用によるサステナブルな畜産への変革」開催のご案内



発行月日	内 容
10月 5日	農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会飼料添加物効果安全性小委員会に関する審議案件の募集について
10月14日	令和5年新年懇親会の開催中止について
10月14日	自動はかりの検定制度の見直しについて
10月18日	遺伝子組換え飼料添加物の概説書例の差し替えについて
11月 9日	消費税の適格請求書等保存方式の開始に向けた周知について
11月10日	オミクロン株対応ワクチンの接種促進要請について
11月14日	獣医師法第22条の規定に基づく届出について
11月15日	冬季の省エネルギーの取組について
11月22日	独立行政法人農林水産消費安全技術センター理事長の公募について
11月25日	三陸・常磐ものネットワーク（仮称）へのご協力をお願い
12月 2日	消費税制度（インボイス制度）の開始に向けた周知について
12月 5日	令和4年度飼料等の適正製造規範（GMP）研修会の開催について
12月 5日	マイナンバーカードの取得、健康保険証利用申込及び公金受取口座登録の促進について（依頼）
12月 7日	「第74回人権週間」の実施について
12月 8日	年末年始期間中に帰省される方への検査受験の呼びかけについて
12月12日	生活関連等施設の所在地等に関するリストの更新について（情報提供依頼）
12月15日	実験動物飼養施設における実験動物取扱状況に関する事前アンケートについて
12月22日	高濃度PCB廃棄物の処理促進に向けた活動の周知について
12月27日	インボイス制度の開始に向けた周知について（負担軽減措置等）
1月 6日	独立行政法人農林水産消費安全技術センター理事長の公募（追加公募）について
1月10日	価格改定のお知らせ
1月11日	農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会飼料添加物規格小委員会に関する審議案件の募集について
2月24日	研修会「飼料等の適正製造規範（GMP）への自己適合宣言」のご案内（第二部会）
2月 1日	RS研究推進計画の別紙更新（案）に係るパブリックコメントの募集について
2月10日	飼料添加物の成分規格等に定められている試験法に関する調査について
2月13日	新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更等について
2月24日	デンマーク食料農業水産大臣ヤコブ・イエセン来日記念セミナー「サステナブルなデンマークの農業」のご案内
3月 8日	配合飼料に飼料添加物が均一に混合されていることを確認するための資材に関する使用目的の追加に関する要望書の提出について（第一部会）

### Ⅲ 法人管理

#### 1 会員 令和5年3月31日現在64社（本年度当初63社）

##### (1) 入会（1社）

会員名	入会年月日
シージェイジャパン株式会社	令和5年1月1日

##### (2) 退会（無し）

##### (3) 社名変更（1社）

新会員名	旧会員名	変更年月日
住友ファーマアニマルヘルス株式会社	DSファーマアニマルヘルス株式会社	令和4年4月1日

##### (4) 名義変更（2社）

新会員名	旧会員名	変更年月日
明治アニマルヘルス株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社	令和4年4月1日
株式会社エス・ディー・エスバイオテック	出光興産株式会社	令和4年7月1日

#### 2 総会・理事会・監事会

##### (1) 第67回定時総会 令和4年6月29日

（Zoom WEB 総会：協会事務所他、出席会員数49社 うち書面20・委任状2）

令和3年度貸借対照表・正味財産増減計算書及び附属明細書並びに役員の補欠選任につき議決。

令和3年度事業報告及び令和3年度公益目的支出計画実施報告書につき報告。

##### (2) 理事会

第1回 令和4年5月25日

（Zoom WEB 会議：協会事務所他、出席理事11名・監事3名）

令和3年度事業報告及び附属明細書、令和3年度貸借対照表・正味財産増減計算書及び附属明細書、令和3年度公益目的支出計画実施報告書、役員の補欠選任、定時総会の招集並びに板橋久雄及び石橋 晃の顧問委嘱につき議決。

理事長の職務執行状況（令和4年4月1日から4月30日）及び功労賞・

技術賞選考結果につき報告。

第2回 令和4年11月29日

(Zoom WEB 会議：協会事務所他、出席理事12名・監事3名)

シージェイジャパン株式会社の会員加入につき令和5年1月1日付け入会を議決。

理事長の職務執行状況(令和4年度上期)につき報告、令和5年度功労賞・技術賞の推薦を依頼。また、成田市土地区画整理事業は進展していないことを報告。

第3回 令和5年3月28日

(馬事畜産会館会議室：出席理事10名・監事3名)

令和5年度事業計画・収支予算、功労賞・技術賞選考委員会委員の委嘱及び兼松アグリテック株式会社の令和5年4月1日付け入会につき議決。

理事長の職務執行状況(令和4年4月1日から令和5年2月28日)及び令和4年度決算見込みにつき報告。

### (3) 監事会

令和4年5月10日(馬事畜産会館会議室、出席監事3名)

令和3年度事業報告及び附属明細書、令和3年度貸借対照表・正味財産増減計算書及び附属明細書、令和3年度公益目的支出計画実施報告書並びにその他理事の職務執行状況につき監査。

### 3 役員の補欠選任(令和4年6月29日付け)

	新任役員	辞任役員
理事	川又 哲 氏	吉田昌人 氏

### 4 役員の辞任(令和4年6月29日付け)

城下欣也 氏(味の素株式会社)から理事辞任の申し出があった。

## 5 職員等人数

		令和4年3月31日	令和5年3月31日
本部	職員	3	2
	嘱託	1	2
	技術指導役	0	0
	派遣	0	0
研究センター	職員	8	7
	嘱託	3	3
	雇員	4	4
	技術指導役	0	0
	派遣	0	0
計	職員	11	9
	嘱託	4	5
	雇員	4	4
	技術指導役	0	0
	派遣	0	0
	計	19	18

## 6 新年懇親会

新型コロナウイルス感染症の影響により令和5年1月も開催を取りやめた。